# I-O DATA

# IEEE 1394 TV チューナーBOX

# GV-1394TV/M 取扱説明書



131510-02

# もくじ

お読みになる前に 必ずお守りくださ	
はじめに	
特長	
箱の中には・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
動作環境	
パソコンに接続して使う DV機器に接続して使う 接続できる映像機器	1 6 1 6 1 7
各部の名称・機能	
前面 背面	1 8 1 9
スタンドを取り付ける	

#### 

本製品の使い方 2 4
パソコンに接続して使う 2 4 DV機器を接続して使う 2 5
パソコンで使えるようにする 2 6
パソコンに接続する26
インストールする32
DV機器を使えるようにする

パソコンで使ってみよう
<b>アプリケーションについて</b>
<b>テレビを見る</b>
DigitalTV Recorderを起動する
モードを変更する 4 2
チャンネルを変更する 4 2
画面サイズを変更する
音声を切り換える44
チャンネルの設定をする
表示の設定をする46
<b>録画する</b>
DigitalTV Recorderで録画する 4 7
Channel Managerで予約録画する
他のアプリケーションで録画する
「iMovie 3」での使用例 5 5
<b>静止画を撮る</b>
<b>再生・表示する</b>
DigitalTV Recorderで再生する62
他のアプリケーションで再生する63
<b>DVDに書き込む</b> 64

DV 機器で使ってみよう	
DVテープに録画する	6 8

付録 69
DigitalTV Recorder詳細
本体での設定       7 4         モードを切り替える       7 4         映像を出力しないようにする       7 5         音声の周波数を設定する       7 5         Locked Audioを設定する       7 6         本製品の設定を初期化する       7 6
IEEE 1394について       77         IEEE 1394とは?       77         IEEE 1394機器の接続方法       77         IEEE 1394機器の接続可能台数       79         IEEE 1394歩ーブルの最大本数       79         複数のIEEE 1394機器の取り外し       79
用語解説       80         困った時には       84         弊社製ソフトウェア使用時の問題       86         他社ソフトウェア使用時の問題       94         再生時の問題       97         接続の確認方法       99

お問い合わせ	101
修理について	102

# お読みになる前に

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。



呼び方	意味
本製品	GV-1394TV/M
Mac OS X	Mac OS <sup>®</sup> 10.1.5, 10.2.1~10.2.6
Mac OS	Mac OS <sup>®</sup> 10.1.5, 10.2.1~10.2.6



# 必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただ くための注意事項を記載しています。

ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

# 警告および注意事項



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大 な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負 う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示して います。

# 絵記号の意味



この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。 記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。 記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。





この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。 記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。





# ▲ 警告

# 本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメー カーが指示している警告、注意表示を厳守する



雷源プラ

グを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止する

電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用す ると火災・感電の原因となります。



## 本製品を修理・改造・分解しない

火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。

分解禁止 修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、 保証期間であっても有料修理となる場合があります。



#### 本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認に なり、以下のことに注意する

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。 故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから 発煙したり火災の原因になります。



厳守

水濡れ 禁止 本製品の取り付け・取り外しの際は、必ず本書で方法を確認する

間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

# 本体を濡らさない



火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺での ご使用は、特にご注意ください。

# 濡れた手で本製品を扱わない

感電や、本製品の故障の原因となります。



#### ACアダプタについては以下に注意する

- ●必ず添付または指定のACアダプタを使用してください。
- ●電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり しないでください。
- ●電源コードをACコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って 抜いてください。コードを引っ張ると、断線または短絡して、火災および 感電の原因となることがあります。
- ●電源コードの電源プラグは、濡れた手でACコンセントに接続したり、 抜いたりしないでください。感電の原因となります。
- ●電源コードがACコンセントに接続されているときには濡れた手で パソコン本体に触らないでください。感電の原因となります。
- ●ACアダプタにものを乗せたり、かぶせたりしないでください。
- ●保温・保湿性の高いものの近くで使用しないでください。 (じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)
- ●本製品を長時間使わない場合は、ACアダプタを電源から抜いてください。 ACアダプタを長時間接続していると、電力消費・発熱します。

# ⚠ 注意

🔿 本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。

- 故障の原因になることがあります。
- ●振動や衝撃の加わる場所
  - ●直射日光のあたる場所

ᅓᆄ

厳守

- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  - (磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
- ●水気の多い場所(台所、浴室など)
- ●傾いた場所
- ●腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど)
- ●静電気の影響の強い場所
- ≪使用時のみの制限≫
- ●保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、 発泡スチロールなど)
- ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

#### 本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
   ●重いものを上にのせない
  - ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
  - ●本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。
- 本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭き してください。
  - ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
     ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
  - ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

# 使用上のご注意

## ●ケーブルは、コネクタを持って取り外す

ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクタを持って取り 外してください。

## ●ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しない

映像や音声が乱れるなど、受信に影響を及ぼす場合があります。

#### ●本製品を使用中に省電力機能を使わない

本製品をお使いになる場合、下の事項にご留意ください。

- ・Mac OSの「スリープ」や省電力の設定を「しない」にする
- DigitalTV Recorderが動作しているときは、手動でスリープにしない
   DigitalTV Recorderが動作していないときは、問題ありません。
   Channel Managerで予約した後、手動でスリープした場合などは問題なく動作
   いたします。

# 本製品を結露させたまま使わないでください。

時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。 本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇する と、表面・内部が結露する場合があります。 そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

▲製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの 異物が入らないようにしてください。



#### 動作中にケーブルを激しく動かさないでください。

接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。



厳守

## 本製品(ソフトウェア含む)は、日本国内仕様です。

本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサー ビスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

#### 本製品のコネクタには触れないでください。

コネクタに触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

# <u>Memo</u>



# 特長

# ハードウェア DV エンコーダを内蔵

ビットレートに換算して25Mbpsのハイクオリティな映像データを、パソコンに 取り込めます。

# 高画質化回路を搭載

10bitA/D変換、3D Y/C分離、3Dノイズリダクション、画質補正機能などの アナログ映像をデジタル化するにあたり必要な高画質化回路を搭載。

# 「Locked Audio」機能搭載

キャプチャ製品で発生しがちな、映像と音声データの同期がとれないことから 発生する音ズレ。

GV-1394TVは「Locked Audio」機能を搭載し、上記の音ズレ問題を未然に防ぐ ことができます。

# 「I-O DATA DigitalTV Recorder」添付

テレビの視聴や、録画・チャンネル切換を簡単に行えます。

# 他社製ソフトでも録画可能

DVキャプチャに対応した他社製ビデオ編集ソフト上からも、GV-1394TVを 使ってTV録画が可能です。



単体でも、アナログ→DVコンバータとしてご利用いただけます。

特長



箱の中には以下のものが入っています。

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



	ユーザー登録		
参考	ここにシリアル番号をメモしてください。		
	シリアル番号は、本製品に即 (例:ABC1234567 <u>ZX</u> )のもの シリアル番号は、ユーザー	貼られているシールに印字されている12桁 のです。 登録、ダウンロードの際に必要です。	
	ユーザー登録	http://www.iodata.jp/regist/	
	ダウンロード	http://www.iodata.jp/lib/	
	<b>箱・梱包材は</b> 大切に保管し、修理などで輸送	の際にお使いください。	
	<b>イラストについて</b> 実物と若干異なる場合がありま	: च.	

# **GV-1394TV/Mサポートソフト(1枚)** [CD-ROM]



• DigitalTV Recorder · Channel Commander • Channel Manager • QuickTime 6

#### GV-1394TV/M取扱説明書(1冊) [本書] $\mathbf{\nabla}$ ハードウェア保証書(1枚)

# 動作環境

本製品を使うことのできる環境を説明します。

# パソコンに接続して使う

対応機種	FireWireポートを標準で搭載したMacintosh
対応OS	Mac OS X 10.1.5, 10.2.1 $\sim$ 10.2.6
CPU	PowerPC G3 500MHz以上《PowerPC G4以上推奨》
メモリ	64Mバイト以上《256Mバイト以上推奨》
ハードディスク	30Mバイト以上の空き容量 <sup>※</sup> があること

録画保存用には、別途1分につき約220Mバイト必要です。

[QuickTime形式(DV/DVCPRO-NTSC)で録画する場合]

## 他のキャプチャ製品との併用はできません

他のキャプチャ製品をお使いの場合、あらかじめ全て取り外し、それらの 製品をアンインストールしてください。

#### 本製品を使用中に省電力機能を使わない

本製品をお使いになる場合、下の事項にご留意ください。

- ・Mac OSの「スリープ」や省電力の設定を「しない」にする
- DigitaITV Recorderが動作しているときは、手動でスリープにしない DigitaITV Recorderが動作していないときは、問題ありません。
   Channel Managerで予約した後、手動でスリープした場合などは問題なく動作いたします。

# DV 機器に接続して使う

DV機器

DV端子を持ち、DVデータの入力に対応したDV機器

# 接続できる映像機器

接続する映像機器は映像(ビデオ)出力端子のあるものをご用意ください。 また、本製品との接続のためにはコンポジットケーブルまたはSビデオケーブルが 必要です。電化製品販売店などでお求めください。

- ・ピンプラグ形状の映像出力端子を持つ映像機器
- ・Sビデオの映像出力端子を持つ映像機器



#### 映像機器との接続について

- 「Sビデオケーブル」と「コンポジットケーブル」では、「Sビデオケーブル」 を使って接続した方がはっきりと表示されます。
- ー部のビデオ機器・ゲーム機の映像は正しく表示されない場合があります あらかじめご了承ください。

#### 著作権保護機能が入っている映像は表示・録画できません

DVDソフトなどの、著作権保護機能が入っている映像は、表示および録画 できないようになっております。あらかじめご了承ください。

16

這

# 各部の名称・機能





① 電源スイッチ	本製品の電源を入/切します。	
② 電源ランプ	本製品の電源が入ると、青く点灯します。	
③ モード切替スイッチ	モードを切り替えます。	
	【モードを切り替える】(74ページ)	
	点灯:現在のモードを表します。	
④ モードランプ	点滅:コピーガード信号を認識し、本製品からの映像	
	出力を停止しています。	
⑤ Sビデオ入力端子		
⑥ ビデオ入力端子	映像機器からの映像を入力します。 	
⑦ 音声入力端子	映像機器からの音声を入力します。	

# 参考

#### コンバーターモード(CONVERTER)

本製品に接続した映像機器から入力された映像を、DV端子より出力します。

チューナーモード(TUNER)

本製品のチューナーを使って、テレビ番組をDV端子より出力します。





① アンテナ入力	アンテナと接続します。	
② DCジャック	添付のACアダプタで電源コンセントに接続します。	
③ 初期設定スイッチ	本製品の設定を行います。	
	【音声の周波数を設定する】(75ページ)	
	【Locked Audioを設定する】(76ページ)	
	スイッチ1、2を使用します。	
	スイッチ3、4は、OFFのまま変更しないでください。	
④ DV(IEEE 1394)端子	ここからDV形式のデータを出力します。	

# スタンドを取り付ける

本製品を設置する前に、添付のスタンドを取り付けます。



#### スタンドは必ず取り付けてください

スタンドを取り付けないと、下からの放熱ができないため、本製品が正しく 動作しない恐れがあります。

# / 本製品を裏返します。

本製品の製品名が上下逆になるように置きます。



2 スタンドにある+状の突起を本製品底面の穴に合わせます。

本製品の横に当たる部分を浮かすようにするのがコツです。



3 スタンドを本製品に取り付けます。

スタンドを押し、本製品にぴたりと合うようにします。 ⇒カチッと音がし、スタンドが本製品に固定されます。



**4 ゴム足を本製品に取り付けます。** スタンドにゴム足を4つ貼り付けます。



5 本製品をお使いください。

# <u>Memo</u>



# 本製品の使い方

本製品には、2つの使い方があります。

使い方によって作業が異なりますので、まずは使い方を決めてから先にお進みくだ さい。

# パソコンに接続して使う

本製品をパソコンに接続することで、下のような使い方ができます。

# ●テレビを見る・録画する

本製品にはTVチューナーが付いていますから、アンテナと接続することで パソコン上でテレビを見ることができます。 録画機能もありますから、パソコンをハードディスクレコーダーとして

お使いいただくことも可能です。

## ●ビデオなどのアナログデータをデジタルデータに変換

本製品には外部入力が付いていますから、ビデオデッキなどの映像機器と 接続することで映像機器からの映像を入力することができます。 そのまま録画することで、アナログデータをデジタルデータに変換でき ます。

# DV 機器を接続して使う

本製品にDV機器を接続することで、下のような使い方ができます。

## ●ビデオなどのアナログデータをDVテープに保存

本製品には外部入力が付いていますから、ビデオデッキなどの映像機器と 接続することで映像機器からの映像を入力することができます。 そのままDV機器を録画状態にすることで、アナログデータをDVテープに 保存できます。

## ●テレビ番組をDVテープに録画する

本製品をパソコンに接続することで、パソコン上でテレビを見ることが できます。

その際に、DV機器も接続するとDVテープにテレビ番組を録画できます。



テレビ番組の録画にはパソコンが必要です 本製品を操作するために、パソコンとの接続が必要となります。 パソコンとDV機器の両方に接続してください。

【DV機器を使えるようにする】(35ページ)



パソコンで使えるようにする

本製品を、パソコンに接続して使えるようにします。 作業は下の順番で行います。



# パソコンに接続する

パソコンに本製品を接続します。



あらかじめご了承ください。



**/ 電源コンセントと接続します。** 

1 本製品の「DCジャック」に、添付のACアダプタを接続します。
 2 本製品を電源コンセントに接続します。



参考

# 2 アンテナと接続します。

#### テレビを受信しない方へ

ここの作業は、本製品でテレビ番組を受信する方のみ必要です。 外部入力のみお使いになる場合は、アンテナとの接続は必要ありません。 手順**3**にお進みください。

#### ●テレビアンテナに接続する

本製品の「アンテナ入力」に「アンテナ線」を接続します。



●ケーブルテレビのホームターミナルに接続する

ます。

- 本製品の「アンテナ入力」とホームターミナルの「ケーブル出力」を
   「アンテナケーブル」で接続します。
- ② 本製品の「音声入力」とホームターミナルの「音声出力」を 「オーディオケーブル」で接続します。
- ③ 本製品の「Sビデオ入力」とホームターミナルの「Sビデオ出力」を 「Sビデオケーブル」で接続します。



参考

## 3 映像機器と接続します。

#### 映像機器からの映像を入力しない方へ

この作業は、本製品に映像機器からの映像を入力する方のみ必要です。 映像機器からの映像を入力されない場合は、映像機器との接続は必要 ありません。手順**4**にお進みください。

- 本製品の「音声入力」と映像機器の「音声出力」を「オーディオケー ブル」で接続します。
- ② 本製品の「Sビデオ入力」と映像機器の「Sビデオ出力」を「Sビデオ ケーブル」で接続します。



# 参考

#### Sビデオで接続できない場合

本製品の「ビデオ入力」とホームターミナルの「ビデオ出力」を「コンポ ジットケーブル」で接続することもできます。 ただし、「Sビデオケーブル」を使って接続した方がはっきりと表示され ます。 **4** Mac OSを起動します。

## 5 本製品の電源を入れます。

電源スイッチを押します。

⇒本製品の電源ランプが青色に点灯します。



## 6 パソコンと本製品を接続します。

パソコンのFireWireポートと本製品のDV端子を、添付のIEEE 1394ケーブル で接続します。

⇒本製品がMac OSに認識されます。



# インストールする

サポートソフトから必要なソフトウェアをインストールします。

/ 管理者権限を持つユーザーで、Mac OSを起動します。

## 2 サポートソフトを挿入します。

サポートソフトCD-ROMを、CD-ROMドライブに挿入します。 ⇒CD-ROMの内容が表示されます。



#### 

## 3 Mac OS X 10.1.5でお使いの場合は、下の作業をします。

下記手順で、QuickTime 6をインストールします。 すでにQuickTime 6をインストールしている場合は、必要ありません。

CD-ROM内の [QuickTime.pkg] をダブルクリックします。

⇒「QuickTimeをインストール」が起動します。 後は、画面の指示に従ってインストールしてください。 QuickTimeのインストール・使用方法については、アップルコンピュータ 株式会社にお問い合わせください。



- 4 [GV1394TV Installer]をダブルクリックします。
  - ⇒「GV1394TV Installer」が起動します。



# 5 インストールします。

- ①「インストールの場所」を確認します。
- ② [インストール] ボタンをクリックします。

⇒インストールが開始されます。





# 6 注意画面が表示されたら、[続ける]ボタンをクリックします。 他のアブリケーションが実行している場合、インストールは行えません。"続ける"をクリックすると、現在実行しているすべてのアブリケーションを自動的に終了します。"キャンセル"をクリックすると元の状態に戻ります。 クリック

# 7 インストールを終了します。

[再起動] ボタンをクリックします。

⇒パソコンが再起動されます。



パソコンで使えるようになりました。

# DV機器を使えるようにする

本製品に、DV機器を接続して使えるようにします。





# / 電源コンセントと接続します。

① 本製品の「DCジャック」に、添付のACアダプタを接続します。

② 本製品を電源コンセントに接続します。



# 2 映像機器と接続します。

- 本製品の「音声入力」と映像機器の「音声出力」を「オーディオケー ブル」で接続します。
- ② 本製品の「Sビデオ入力」と映像機器の「Sビデオ出力」を「Sビデオ ケーブル」で接続します。





Sビデオで接続できない場合 本製品の「ビデオ入力」とホームターミナルの「ビデオ出力」を「コンポ ジットケーブル」で接続することもできます。 ただし、「Sビデオケーブル」を使って接続した方が、はっきりと表示され ます。

## 3 本製品の電源を入れます。

電源スイッチを押します。

⇒本製品の電源ランプが青色に点灯します。



**4** DV機器の電源を入れます。

# 5 DV機器と本製品を接続します。

DV機器のi.LINKポートと本製品のDV端子を、添付のIEEE 1394ケーブルで接 続します。

⇒本製品がDV機器に認識されます。



DV機器で使えるようになりました。

# <u>Memo</u>

パソコンで	
└ 使ってみよう /	/
アプリケーションについて40	
テレビを見る	
録画する47	
静止画を撮る	
再生・表示する	
DVDに書き込む	

アプリケーションについて

本製品をパソコンで使うためのアプリケーションについて説明します。

#### DigitalTV Recorder

テレビやビデオ機器からの映像を、鑑賞・録画するためのアプリケーションです。

#### Channel Commander

本製品のチューナー・デバイス設定・チャンネルプリセット情報の設定を行う アプリケーションです。

「DigitalTV Recorder」以外のDVキャプチャソフトやDV機器で録画する時に 使います。

#### ●I-O DATA Channel Manager

予約録画の設定・管理を行うアプリケーションです。

# テレビを見る

DigitalTV Recorderを起動する	本ページ
モードを変更する	42ページ
チャンネルを変更する	42ページ
画面サイズを変更する	4 3ページ
音声を切り換える	4 4 ページ
チャンネルの設定をする	4 4 ページ
表示の設定をする	46ページ

# DigitalTV Recorder を起動する

## ● [GV1394TV]フォルダを開き、DigitalTV Recorderを起動します。

[アプリケーション] → [GV1394TV] → [DigitalTV Recorder] を起動し

ダブルクリック

・スリープへ移行しない

ます。

DigitalTV Recorder



● □(録画モード)か ■(プレイリスト再生モード)をクリックします。
 ⇒それぞれのモードに変更されます。



## ●映像機器の映像に切り換える

- / 映像機器の電源を入れます。
  ビデオデッキなどの場合は、再生してください。
- 2 [映像切換]ボタンをクリックします。

⇒接続した外部入力になれば、映像が表示されます。



# チャンネルを変更する

## ●プリセットチャンネルを切り換える

1~24のボタンをクリックし、チャンネルを切り換えます。

12個のボタンを表示していますので、切り換えたいチャンネルがない場合は、 をクリックし、プリセットチャンネルのページを切り換えます。

また、 [チャンネルアップ/ダウン] ボタンをクリックし、切り換えることが できます。



# 画面サイズを変更する

*1* ■ をクリックします。
 ⇒右にメニューが表示されます。

# 2 変更したいサイズをクリックします。

⇒プレビューウィンドウの画面サイズが変更されます。



参 老

# 音声を切り換える

#### ●[音声切換]ボタンをクリックします。

音声多重放送の場合、[主音声] → [副音声] → [主・副音声] → [主音声] …と、音声が切り換えられます。



主音声	音声多重放送時、チューナー音声として主音声を選択します。
副音声	音声多重放送時、チューナー音声として副音声を選択します。
主·副音声	音声多重放送時、チューナー音声として左チャンネルに主音声、 右チャンネルに副音声を選択します。

#### 本体で音声周波数を設定する

【音声の周波数を設定する】(75ページ)をご覧ください。



# [プリセット]ボタンをクリックします。

#### ⇒「プリセットチャンネル設定」画面が表示されます。



## 2 チャンネルを設定します。

- ① 2つの設定ボックスを設定し、お住まいの地域を指定します。
- ② [ロード] ボタンをクリックします。
  - ⇒右側にお住まいの地域にあったチャンネルが設定されます。
- ③ 普段ご覧のチャンネルが設定されていることを確認します。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。





#### スキャンについて

[スキャン開始]ボタンを押すと、チューナーが認識したチャンネルが全て 表示されます。表示されたチャンネルを右にドラッグ&ドロップすれば、 そのチャンネルを登録できます。

#### iEPG放送局名について

iEPGからの録画指示は、この放送局名で行われます。

手動でチャンネルを設定した方は、設定を行ってください。

# 表示の設定をする

## ●[表示]タブをクリックします。

「通常時」と「録画時」の2つを設定できます。



#### 

プレビューウィンドウに映像を表示するかどうかを設定します。 また、表示する際はどのような画質にするかも設定できます。

#### 音声を再生する

音声を再生するかどうかを設定します。

## ●[設定]ボタンをクリックします。

画質に関する色々な設定を行えます。

詳しくは、ヘルプをご覧ください。



# 録画する

DigitalTV Recorderで録画する	本ページ
Channel Managerで予約録画する	5 0 ページ
他のアプリケーションで録画する	5 4 ページ
「iMovie 3」での使用例	5 5 ページ

DigitalTV Recorder で録画する

DigitalTV Recorderで見ている映像を録画する方法を説明します。 なお、説明している手順は、QuickTime形式で録画する方法です。

**/** 録画したい映像を表示します。

方法については、【テレビを見る】(41ページ)をご覧ください。

# 2 設定します。

- ① [録画] タブをクリックします。
- ②「形式」を設定します。
- ③ 下のチェックボックスも必要に応じて設定します。
  - 詳しくは、次ページの参考をご覧ください。



参考

#### [イメージ設定]ボタン、[オーディオ設定]ボタン

「形式」をQuickTime形式にしたときのみ、クリックすることができます。 クリックすると、映像、音声に関する詳細設定を行うことができます。

#### フレーム落ち発生時中断

「形式」をDVストリームにしたときのみ、チェックすることができます。 これにチェックを付けていると、録画しているデータにフレーム落ちが 発生した場合、録画を中断します。

#### 録画時のプレビューを重視

「形式」をQuickTime形式にしたときのみ、チェックすることができます。 チェックすると、録画時の映像表示にマシンパワーを大きく割り振り ます。この機能は、コマ落ちなどの原因となる場合があります。

# 3 録画します。

- 1 💽 ボタンをクリックします。
  - ⇒録画するファイルの設定画面が表示されます。
- ② 「別名で保存」に録画する映像データのファイル名を設定します。
   ⇒録画が開始されます。

録画に使用したハードディスク容量が表示されます。

#### ③ 録画を終了するときは、もう一度 🌒 ボタンをクリックします。



# これで映像を録画することができました。





## 

	1 NHK総合	3 NHK教育	4 日本テレビ	6 TBSテレビ	8 フジテレビ	10 テレビ朝日	12 テレビ東京
11	1999 - 1999 - 200 1973 - 1999 - 200 1994	11 1919C	Concentration Concentration Concentration	An an an and A street Store at 10 (1990) As a street store at 10 1015	Banker, Back and S. A. (2014) Selected for an of the Constraint of ALC (1997) Selected for a state of the Constraint of ALC (1997) Selected for a state of the Constraint of the Constraint of the Research of the Research of the Constraint of the Research of the Research of the Research of the Research of the Research of the Research of the Research of the Research of the Research of the Research of the Research of the Research of the Research		
-	NAMES OF BRIDE	10000000 10000000 100000000	n Breiten Hille Hent	2-12-24-25, 27-8 #7-26-26-27-37 #25-17-3-32 #27-27-27-27- #27-27-27-27-27- #27-27-27-27-27-27-27-27-27-27-27-27-27-2	n Green n Green Green	2 2010 (2010) 10 2010 (2010) 10 401 (2010) 10 400 (2010) 10 400 (2010) 10 400 (2010) 10 400 (2010	**************************************
12	D PARTY BALANCE	- REALIZED AND A			N NACING ST	ACCESSION OF THE REAL	2 ELCOMBAND
13		Balonia Balonia Balonia Balonia	CARY COLUMN		N 18-19-06, 19-29-16 19-49-19-8	N III F SHORE AN IN SIME POYNER	13 13
	6-06104	- 100 st		10 1000 x 7* 307 0 + 10 200	14 2010 y 1944; 104 (44)		
14	n de la constante de la constante constante de la constante d	Constant	Brites Barrier Basetto Barrier Constantino Carlos Constantino Carlos Constantino Carlos Brites Barrier Brites Barrier	14 M VIEW STUDIES TO BLUE STUDIES O STUDIES S	1989-000 1989-00 1989-00 1989-00	ALANDARY BUILDENER ALANDARY ALANDARY ALANDARY	
		an <mark>an ann an ann an an an an an an an an an</mark>	SWEADY -				
		<u> </u>					
<b>5</b>	▲ イン	ターネット均 PG対応Webへ	<b>哀境か必要</b> ページで番組	<b>です</b>  を選ぶまで(	の間、インダ	ヲーネット接	続している
	必	要がありま	す。				
		たご確認!	ださい				
注意		<b>びてい)目前のへ</b> (イキー)のけが	にてい。	ふWobページ(	フナルナホが合ー	マリカリト	正して
~	の予	ところし	恐れがありま	いいでし、、一夕い ます。	ひ・巴・33 / J・ロ -		.、

## 2 予約録画したい番組を指定します。

⇒Channel Managerが起動し、予約録画設定画面が表示されます。



iEPG対応Webページの操作について それぞれのWebページの案内をご覧ください。 予約情報の入力

- 📝 エントリを有効にする-

绿雨周期

録画開始日時

绿画終了日時

起動のみ

番組名

録画周期

録画開始日時

録画終了日時

チューナー音声

録画ファイル名

項目

NHK総合(東京)

番組名: 番組内容コメント:

4 確認

**5** クリック

閉じる

#### ⑦ 予約録画の設定を確認・変更します。 [有効期限]タブ 予約設定の有効期限を設定します。 参考 設定内容は次ページの表です。 「毎週録画」や「毎日録画」をお使いの場合に設定します。 設定が終わったら [OK] ボタンをクリックします。 予約 予約日(有効期限) ▲ 予約設定が一覧にあることを確認します。 一起動のみ プリセットチャンネル選択 チューナー音声 **5** 確認したら、「閉じる」ボタンをクリックします。 4 ● 主音声 ○ 副音声 ○ 主・副音声 000 Channel Manager NHK総合(東... 03.5.16 1:09:00 PM 03.5.16 1:39:00 PM... 5.5GB (5.6GB 録画ファイル: 2003 05 16 13 09 00.mov 選択 ● 一回のみ ○ 毎週録画 ○ 毎日録画 ▼月 ▼火 ▼ホ ▼ホ ▼金 ▼± ▼日 時刻 1:09:00 PM 🔅 日付 03. 5.16 ● 金曜日 日付 03. 5.16 ◆ 金曜日 時刻 1:39:00 PM (1) $\mathbf{C}$ 追加 編集 削除 設定 キャンセル ОК 「Channel Manager」を終了しないでください 説明 「Channel Manager」が常駐していないと、予約設定が実行 されません。「DOCK」に「Channel Manager」のアイコンが チェックを付けると、DigitalTV Recorderが起動 表示され、下に がついていることをご確認ください。 してその番組を表示します。録画は行われません。 チェックを外すと、この予約設定は実行されません。 エントリを有効にする 予約設定後、プリセットチャンネルの設定を変更しないでください プリセットチャンネル選択 録画する番組のプリセットチャンネルを設定します。 予約設定した後、プリセットチャンネルの設定(iEPG放送局名やチューナー 録画するときの音声を設定します。 チャンネルなど)を変更した場合、正しく予約設定が実行されない可能性が iEPG対応Webページから予約した場合、ここに あります。 番組内容コメント データが入力されています。 録画するファイル名を設定します。 予約設定を変更・削除する 録画する周期を設定します。ここの設定によって 「Channel Manager」を起動し、対象となる予約設定を選んで、[編集] 参考 は、設定した毎時刻に録画することも可能です。 [削除]ボタンをクリックしてください。 録画を開始する日時を設定します。 録画を終了する日時を設定します。 録画されるファイルの設定 「DigitalTV Recorder」の「録画」タブ内の設定と同じになります。

# 他のアプリケーションで録画する

「iMovie 3」などのDV録画に対応したアプリケーションを使って、本製品の映像を 録画することができます。

- **/ 録画するアプリケーションを、DV録画が行える状態にします。** 方法については、各アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。
- **2** [GV1394TV]フォルダを開き、Channel Commanderを起動します。

[アプリケーション] → [GV1394TV] → [Channel Commander] を起動します。



3 チャンネルを変更し、録画する映像を表示させます。

方法については、【チャンネルを変更する】(42ページ)をご覧ください。

## 4 音声多重のテレビ番組を録画する場合は、音声を設定します。

方法については、【音声を切り換える】(44ページ)をご覧ください。



## 5 録画します。

方法については、各アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。



#### 本製品の電源を切っても、設定は本製品に記録されています

そのため、次回同じチャンネルを録画する場合は、Channel Commanderでの 設定は必要ではありません。

# 「iMovie 3」での使用例

iMovie 3での使用例を説明します。



映像を表示させる	次ページ
表示されている映像を録画する	5 7 ページ
録画した映像を再生 / 編集する	58ページ

## ●映像を表示させる

## / 本製品を操作するアプリケーションを終了します。

本製品を操作するアプリケーションには、「DigitalTV Recorder」や 「Channel Commander」などがあります。

## **2** iMovie 3を起動します。



# 3 「カメラモード」に切り換えます。

左下にあるモードスイッチをクリックします。



## 4 Channel Commanderで映像を表示させます。

【他のアプリケーションで録画する】(54ページ)の手順2~4をご覧 になり、映像を表示させます。

映像が表示されました。

## ●表示されている映像を録画する

**/** 録画したい映像を表示します。

【●映像を表示させる】(前ページ)をご覧になり、映像を表示させます。

## 2 録画します。

「読み込み」ボタンを押します。 現在見ている番組が録画されます。 右の欄にクリップが追加されます。



## 3 録画を終了するときは・・・

もう一度「読み込み」ボタンを押します。 録画が終了されます。



#### クリップは最大約2Gバイトとなります

それ以上の録画が行われる場合は、自動的に新しいクリップが作成され ます。

## 映像は録画されました。

## ●録画した映像を再生/編集する

## **1**「編集モード」に切り換えます。

左下にあるモードスイッチをクリックします。



## 2 再生したい映像(クリップ)を選びます。

右側にあるクリップの中から再生したい映像を選びます。



ただし、約2Gバイト以上のファイルをiMovie 3に読み込むことはできま せん。

## 3 再生する場合

[再生] ボタンをクリックします。



## 編集する場合

iMovie 3のヘルプをご覧になり、編集作業を行ってください。

映像は再生/編集されました。



静止画を撮る

#### / 静止画を撮りたい映像を表示します。

方法については、【テレビを見る】(41ページ)か【DigitalTV Recorderで 再生する】(62ページ)をご覧ください。

## 2 設定します。

- ① [スナップショット] タブをクリックします。
- ②「保存形式」を設定します。



# 3 撮影します。

- ① 🖻 ボタンをクリックします。
  - ⇒撮影するファイルの設定画面が表示されます。
- ②「別名で保存」に撮影する静止画データのファイル名を設定します。
   ⇒静止画が撮影されます。



これで静止画を撮ることができました。



## ファイル名自動生成 これにチェックを付けた場合、ファイル名が自動的に連番で設定されます。

詳しくは、ヘルプファイルをご覧ください。

#### インターレース解除

撮影する静止画に、プログレッシブ変換加工を行います。

# 再生・表示する

本製品で記録したファイルを再生・表示する方法を説明します。

# DigitalTV Recorder で再生する

/ DigitalTV Recorderをプレイリスト再生モードにします。 方法については、【モードを変更する】(42ページ)をご覧ください。 ⇒プレイリストが表示されます。

## 2 再生したいファイルを、プレイリストに追加登録します。

再生したいファイルを、プレイリストにドラッグ&ドロップします。



# 3 プレイリストを再生します。

▶ ボタンをクリックします。

⇒プレイリストに登録されたファイルが、順に再生されます。



プレイリスト中のファイルを1つだけ再生する

プレイリストに表示されているファイルをダブルクリックすることで、その ファイルだけを再生できます。



再生・表示したいファイルをダブルクリックしてください。 関連付けられたアプリケーションが起動し、再生されます。

#### <u>動画再生例</u>





再生できない 【録画したデータを再生できない】(97ページ)をご覧ください。



#### QuickTime Playerで再生する際の解像度について

QuickTime Playerで動画を再生する場合、最大解像度は360×240となります。 QuickTimeをQuickTime Proへアップデートすることにより、本来の解像度 (720x480)で再生が可能となります。

QuickTime Proへのアップデート方法については、QuickTime Playerのヘル プをご参照ください。

# DVDに書き込む

「iDVD 3」を使って、DVDを作成する方法を説明します。

1	
	参考

#### ここで説明されている手順は作業例です

実際の作業を行う際は、iDVD 3のヘルプも併せてご覧ください。

## / DVDに書き込みたい映像を録画します。

【録画する】(47ページ)をご覧ください。

## **2** iDVD 3を起動します。

## 3 メニューのテーマを選びます。

- (1) [カスタマイズ] ボタンをクリックします。
   ⇒左に設定画面が引き出されます。
- ② 「テーマ」を選び、複数のテーマから好みのテーマを選んでください。
- ③ 画像を置きたい場合は、「写真やムービーをここにドラッグします」と 書かれている場所に、画像か動画をドラッグ&ドロップします。





## 4 映像を追加します。

さらに映像を追加したい場合は、リストの空間にムービーをドラッグ& ドロップします。



# 5 DVDを作成します。

- ① [作成] ボタンをクリックします。
  - ⇒ [作成] ボタンが変化します。
- ② 変化している間に、もう一度 [作成] ボタンをクリックします。
- ③ ディスクのセット画面が表示されたら、DVD-Rディスクを挿入します。
   ⇒DVDの作成が開始されます。



使	DV機器 ってみ。	でよう
DVテープに	録画する	68

# DVテープに録画する

映像機器からの映像を、DV機器に録画する方法を説明します。

- DV機器側の設定で、DV端子からの映像を入力するようにします。 方法については、各DV機器の取扱説明書をご覧ください。 **2** DV機器に映像を入力します。 ① モードスイッチを押し、本製品のモードを「コンバーターモード」に 切り替えます。 【モードを切り替える】(74ページ)をご覧ください。 2 映像機器の電源を入れます。 ビデオデッキなどの場合は、再生状態にします。 ⇒DV機器に映像が入力されます。 テレビの映像を入力する 本製品をパソコンにも接続することで、本製品のテレビチューナーから 参考 の映像をDV機器に入力することができます。 【パソコンで使えるようにする】(26ページ)をご覧になり、本製品を パソコンで使えるように設定します。 【他のアプリケーションで録画する】(54ページ)の手順2~4を 行い、本製品のチャンネル、音声を設定します。
  - テレビの映像が、DV機器で表示されます。

## 3 DV機器を録画状態にします。

方法については、各DV機器の取扱説明書をご覧ください。



# DigitalTV Recorder詳細

DigitalTV Recorderのボタンなどについて説明します。

## ●メインウィンドウ ~ TVモード ~



-ב=א (	操作・設定のためのメニューを表示します。 詳しくは、ヘルプをご覧ください。
② プレビューウィンドウ	チューナーや映像機器からの映像などが表示されます。
③ アイコン	<ul> <li>・ クリックすると、録画を開始します。</li> <li>・ クリックすると、静止画を撮影します。</li> <li>・ クリックすることで、画面サイズを変更できます。</li> <li>・ クリックすることで、コントロールウィンドウの表示を操作します。</li> <li>・ クリックすることで、再生モードに切り換えます。</li> </ul>
④ ファンクションパネル	それぞれのタブで、操作・設定を行えます。 詳しい操作は、ヘルプをご覧ください。 [録画]タブ【録画する】(47ページ) [スナップショット]タブ-【静止画を撮る】(60ページ) [表示]タブ【再生・表示する】(62ページ)

## ●メインウィンドウ ~ 再生モード ~



① メニュー	操作・設定のためのメニューを表示します。	
② プレビューウィンドウ	再生された映像が表示されます。	
③ スライダー	<ul> <li>・ クリックすると、再生を再開します。</li> <li>・ 現在のファイルの再生位置を表示します。</li> <li>ドラッグすることで再生位置を変更できます。</li> <li>・ クリックすると、1コマ前に戻ります。</li> <li>・ クリックすると、1コマ後に進みます。</li> </ul>	
④ アイコン	<ul> <li>         ・クリックすると、再生を開始します。         ・クリックすると、静止画を撮影します。         ・クリックすることで、画面サイズを変更できます。         ・クリックすることで、コントロールウィンドウの表示を操作します。         ・クリックすることで、TVモードに切り換えます。     </li> </ul>	
⑤ ファンクションパネル	それぞれのタブで、操作・設定を行えます。 詳しい操作は、ヘルプをご覧ください。 [録画]タブ【録画する】(47ページ) [スナップショット]タブ-【静止画を撮る】(60ページ) [表示]タブ【再生・表示する】(62ページ)	

### ●コントロールウィンドウ



	現在日時、主・副音声表示、オーディオ周波数、オー
① 番組情報	ディオレベルメーター、現在のプリセットチャンネルを
	表示します。
の チャンネルアップ/ダウン	クリックすると、現在のプリセットチャンネルより1つ
	上下します。
③ 陆梅切场	クリックするたびに、[Sビデオ] [ビデオ]
	[ チューナー ] の順に切り換えられます。
	音声多重放送の場合、クリックするたびに [ 主音声 ]
④ 音声切換	[副音声] [主・副音声] [主音声]の順に切り
	換えられます。
5 =	クリックすると、音声が最小になります。
	もう一度クリックすると、解除されます。
⑥ 辛暑スライダー	左右に動かすことで音量を増減します。
	右に動くほど音量は大きくなります。
<ol> <li>小</li> </ol>	画質などの設定を行います。
	詳しくは、ヘルプをご覧ください。
⑧ プリセット	プリセットチャンネルを設定します。
のチャンクル切換	設定したプリセットチャンネルに切り換えます。
③ ディンイル 切快	📨 は、プリセットチャンネルのページを切り換えます。

# ●プレイリスト



① プレイリストファイル	[ 選択 ] ボタンをクリックすることで、保存したプレイ リストを読み込めます。
② 更新ボタン	プレイリストの内容を更新します。
③ ソート	プレイリストに登録されたファイルを選んだ規則に従っ て並べ替えます。
④ 項目表示欄	ここにファイルが並べられます。 ファイルを追加するときは、ここにドラッグ&ドロップ してください。

# 本体での設定

本体側のスイッチでできる設定について説明します。

モードを切り替える	本ページ	
映像を出力しないようにする		
音声の周波数を設定する	次ヘーシ	
Locked Audioを設定する	70	
本製品の設定を初期化する	76ページ	



本製品の「モード切替スイッチ」を押すことで、「コンバーターモード」と 「チューナーモード」を切り替えることができます。



## ●コンバーターモード

映像機器からの映像を出力するモードです。 モードランプの「CONVERTER」が点灯します。

## ●チューナーモード

本製品のチューナーからの映像を出力するモードです。 モードランプの「TUNER」が点灯します。



#### モードの切替について

パソコンに接続してお使いの場合は、切り換える必要がありません。 パソコンに接続せずにお使いの場合のみ、モードを切り換えてください。 詳しくは、【DVテープに録画する】(68ページ)をご覧ください。

# 映像を出力しないようにする

本製品の「モード切替スイッチ」を約3秒以上押すことで、本製品から映像が出力 されなくなります。モードランプが2つとも消灯します。

もう一度「モード切替スイッチ」を押すと、この設定は解除されます。



# 音声の周波数を設定する

本製品背面にある「初期設定スイッチ」のスイッチ1で設定します。

 本製品の電源を切り、
 ON
 32KHz 12bit モード

 設定してください。
 OFF
 48KHz 16bit モード(出荷時設定)





**32KHz 12bit モードについて** 本製品では、設定する必要はありません。 48KHz 16bit モードでお使いください。

# Locked Audio を設定する

本製品背面の「初期設定スイッチ」のスイッチ2を使って設定します。

本製品の電源を切り、 設定してください。







Unlocked Audioモードについて

Locked Audioモードは、映像と音声の同期を取り、ズレを軽減します。 ただし、非標準信号(ビデオのメニュー画面やゲーム機の映像など)の映像は 同期が取れないため、逆にズレやノイズが発生することがあります。 そのようなときは、Unlocked Audioモードに設定してください。

# 本製品の設定を初期化する

本製品の電源を切り、「モード切替スイッチ」を押したままで電源を入れます。 「モード切替スイッチ」を押したまま約5秒待つと、本製品の設定は初期化され ます。



# IEEE 1394について

# IEEE 1394とは?

#### ●IEEE 1394(アイトリプルイー イチサンキューヨン)

パソコン周辺機器の高速データ転送用の技術としてApple Computer, Inc.で開発が始ま り、IEEE(米国電気電子技術者協会)により正式規格として制定された規格。 その規格番号から一般的にIEEE 1394と呼ばれる。FireWireやi.LINKなどもその一種。 ソニー株式会社がデジタルビデオカメラのインターフェイスとして採用したことで家電 業界を中心に普及が進んでいる。

## ●i.LINK(アイリンク)

IEEE 1394を本格的に普及させるために、ソニー株式会社が提唱する呼称。

#### ●FireWire(ファイヤーワイヤー)

IEEE 1394のベースになった規格。 Apple Computer, Inc.とTexas Instruments社で提唱された。



# IEEE 1394 機器の接続方法



### ●正しい接続方法

<u>デイジーチェーン</u> 機器同士を、じゅず状につなげる方法。





**スター** IEEE 1394インターフェイスを中心に スター(星)状につなげる方法。



## ●誤った接続方法

ツリー

<u>ループ</u> IEEE 1394インターフェイスおよび機器 間をループ状につなげる方法。

各機器から枝別れさせてつなげる方法。



共有

複数のパソコンで機器を共有するように つなげる方法。



# IEEE 1394 機器の接続可能台数

IEEE 1394ポートには最大63台のIEEE 1394機器を接続できます。 ただし、Windows側の制限などによって全ての機器を使えません。



IEEE 1394インターフェイスと終端のIEEE 1394機器の間に最大16本のケーブルを 使うことができます。

下の図では、終端Aまでは2本、終端Bまでは3本のケーブルを使っています。



# 複数の IEEE 1394 機器の取り外し

複数のIEEE 1394機器を連続して接続している場合は、終端より順に取り外して ください。

# 用語解説

#### 2D NR[ツーディー エヌアール]

(two Dimension Noise Reduction) ノイズ除去・低減処理の一種。 映像信号の微小な変動をノイズとみなし て処理を行う。 残像など、時間軸方向のノイズは現れな いが、映像の細かい部分が潰れてしまう ことが多い。

#### 2D Y/C 分離[ツーディー ワイシー ぶんり] (two Dimension Y/C)

Y/C 分離方式の一種。 映像の隣り合う水平ライン間の相関を利 用して、輝度信号(Y)と色信号(C)の分離 を行う。

#### 3D NR[スリーディー エヌアール]

(three Dimension Noise Reduction) ノイズ除去・低減処理の一種。 ノイズは時間軸方向に対する相関が 低いため、それを利用してノイズを 低減させる。 映像のシャープさを損なわずにノイズを 低減することができる反面、時間軸方向 で変化の大きな映像では残像などのノイ ズが発生しやすい。

#### 3D Y/C 分離[スリーディー ワイシー ぶんり] (three Dimension Y/C)

Y/C 分離方式の一種。 映像の時間軸方向の相関を利用して、 輝度信号(Y)と色信号(C)の分離を行う。 静止画において高品質なY/C 分離が行え る反面、映像が動いている領域に対して 適用すると、残像や網状のノイズがあら われる。

AC-3[エーシースリー] (Audio Code Number-3) 「Dolby Digital」を参照。

#### ACL[エーシーエル]

(Automatic Contrast Limitter) 映像の平均的な明るさを調べてコントラ ストを自動調節することで、階調の再現 性を上げる機能。

AGC[エージーシー] (Auto Gain Control) 信号の振幅レベルに合わせて信号の増幅 率を調整する機能。

APL[エーピーエル] (Average Picture Level) 平均映像レベル。

CGMS-A[シージーエムエス エー] (Copy Generation Management System - Analog) コピーガード信号の一種。

#### DirectX[ダイレクトエックス] グラフィックスやサウンド、アニメー ション、ムービーなどを扱うための Microsoft社のマルチメディア技術の総称。

**Dolby Digital [ドルビーデジタル]** Dolby Laboratoriesが開発した音声の

符号化方式。AC-3とも呼ばれる。 DVDやLDの音声圧縮形式として採用されて いる。

## DVフォーマット[ディーブイふぉーまっと] (Digital Video)

民生用デジタルVCRで採用されている圧縮 形式。圧縮はフレームごとに行う。 映像部分のビットレートは約25Mbps。

#### f特[エフとく]

周波数特性のこと。 A/D(アナログ/デジタル変換)、D/A (デジタル/アナログ変換)を繰り返す ことによって劣化していく。

#### f特[エフとく]

周波数特性のこと。 A/D(アナログ/デジタル変換)、D/A (デジタル/アナログ変換)を繰り返す ことによって劣化していく。

GCR信号[ジーシーアールしんごう] (Ghost Cancel Reference) ゴースト低減処理用の基準信号。

#### ITU-R[アイティーユー アール]

(International Telecommunication Union Radiocommunication Sector) 国際電気通信連合の無線通信部門。 ITU-R BT.601は、ビデオ信号のデジタル 化に関するITU標準勧告。 「BT.601」は、Broadcasting service (television)の601番目の勧告を示す。

#### Locked Audio[ロックド オーディオ]

映像信号を基準に音声を同期させる、 映像と音声の同期方式。 映像の同期信号から生成したクロックで 音声をサンプリングするので、長時間の キャプチャでも映像と音声のずれが生じ にくい。 ただし、ビデオデッキのメニュー画面、

ゲーム機の映像などの非標準信号を入力 した時は、映像の同期信号に音声をうま くロックさせることができず、ノイズが 発生することがある。

#### MPEG[エムペグ]

(Moving Picture (coding) Experts Group) ISO(国際標準化機構)とIEC(国際電気

標準会議)のワークグループである団体 名、またはそれに策定されたデジタル動 画を圧縮する技術。

#### **MPEG-2[エムペグツー]** MPEG-1の拡張規格。

ISO(国際標準化機構)とIEC(国際電気 標準会議)のワークグループ「MPEG」に よって策定され、1995年に国際標準規格 (ISO/IEC13818)となった。 MPEG-2は、現行のテレビ品質からスタジ オ品質のHDTV(High Definition Television)までの動画再生をサポート している。 現在は、DVDや衛星、地上波のデジタルTV 放送などに使われている。

R-Y軸補正[アールワイじくほせい] 色合いを補正する機能。

#### TBC[ティービーシー](Time Base Corrector) ビデオテープ再生時、ヘッドの回転ムラ やテープの走行ムラに起因する映像の時 間軸変動を補正する機能。

#### Unlocked Audio[アンロックド オーディオ]

映像と音声の同期手法で、映像と音声の 同期を取らない方式。 映像と音声がそれぞれ独立したクロック でサンプリングされるので、長時間の キャプチャ時に映像と音声のずれが生じ る場合がある。

#### インターレース

「くし」状の表示を2回行うことで、1枚 の画を表示する方式。 そのため、ノンインターレースのモニタ にインターレース映像を表示した場合、 動き部分に「くし」状のノイズが発生す る。

#### 動き検出

3D Y/C 分離などの映像の時間軸方向に 対する処理は、動画像に対して適用する とノイズが発生する。 そのため、映像の動き部分を検出し、 その部分に対しては時間軸方向の処理を 行わないようにする機能。

#### 黒伸張補正

夜景などで本来暗い部分が暗くならない 時など、暗い部分のコントラストを上げ ることによって映像にメリハリを付ける 機能。

#### ゴースト

ある信号に対して、反射や遅延によって 付加された余分な信号のこと。 映像信号では物が二重、三重像に見える。 一般に、テレビ映像のゴースト像は視聴 者から見て対象物の右側に現れる。 視聴者から見て対象物の左側に現れる ゴーストは、前ゴーストという。

#### コピーガード信号

コンテンツのコピー制限を行うため、著 作権者によって映像コンテンツに付加さ れている信号。

#### サブコントラスト

輝度信号の増幅率。

#### サブカラー

色信号の増幅率。 Cbサブカラー(青)、Crサブカラー(赤)の 二種類がある。

#### 白ピーク補正

映像の極端に明るい部分のコントラスト を調節することで、白飛びを抑える機能。

#### デインターレース

インターレース映像を、何らかの手段で ノンインターレース映像に変換する処理。 プログレッシブ化とも呼ばれる。 インターレース映像をPCのモニタ上に 表示させると、動きの激しい部分に 「くし」状のノイズが現れるが、デイン ターレース処理を行うと軽減される。

#### ノンインターレース

上から順に画像を表示し、1枚の画を完成 させる方式。

#### ビートノイズ

近接した二つの周波数の信号が干渉する ことで発生するノイズ。 チューナーからの映像に、薄い「しま」 状のノイズとして現れることが多い。

#### 標準信号

水平同期信号と色信号のインターリーブ 関係が成立した信号。 通常のテレビ放送やビデオ入力の映像は 標準信号である。

なお、ゲーム機の映像やビデオデッキの メニュー画面などは、非標準信号が多い。 非標準信号は、3D Y/C分離などの信号処 理が行えず、Locked Audioモードも使用 できない。

#### プログレッシブ変換

PCのモニタ上でインターレース映像を表示した際に発生する、「くし」状のノイズを除去する処理。

#### マクロビジョン(Macrovision)

一般に広く使用されているコピーガード 信号の一種。

#### リンギング

映像信号の変化の大きな部分で、信号が 波打ったように変化した状態。デジタル フィルタの特性によって発生することが ある。

#### 輪郭強調

映像内の物体の輪郭を検出し、強調する 処理。 シャープネスの操作では映像のノイズも 強調されてしまうが、輪郭強調機能を使 用すればノイズを増やさずに映像の シャープさを増すことができる。

#### 擬似10bit出力

8bitデジタル出力時、下位ビットに誤差 拡散を行うことによって疑似的に10bit出 力を行う機能。

# 困った時には

現象	ページ	
起動しようとすると、エラーが表示される	86	
プレビューウィンドウに映像が表示されない		
プレビューウィンドウの表示が、コマ送りになる		
録画された映像と音声がずれている		
表示されている映像や録画された映像が正しい状態でない		
Channel Commanderが突然終了した		
像の音声が聞こえない		
キャプチャした映像の色が薄く感じられる	89	
ストが表示される		
入力した映像がとぎれてしまう	90	
プレビューウィンドウの映像と音声がずれる	ーウィンドウの映像と音声がずれる 91 離が働いていない	
3D Y/C分離が働いていない		
3D NRが働いていない	92	
チューナーからの映像のリンギングがひどい	0.0	
チューナーからの映像にビートノイズが表示される	93	

## ●他社ソフトウェア使用時の問題 94

現象	ページ
本製品の映像が表示されない	94
プレビュー表示が、コマ送りのようになる	0.5
映像の音声が聞こえない	90
表示されている映像や録画された映像が正しい状態でない	96

現象	ページ
再生すると、音声と映像がずれる	
映像の音声が聞こえない	97
録画したデータを再生できない	
QuickTime Playerでの再生時、映像の画質が悪い	98

## 





- ② 「画質調整] タブをクリックします。
- ③ 画質の調整を行います。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。

#### 本製品の設定値が異常である 原因2

【本製品の設定を初期化する】(76ページ)をご覧になり、本製品 の設定値を初期化してください。

#### Channel Commanderが突然終了した

#### DigitalTV Recorderを起動した 原因

DigitalTV Recorderは、Channel Commanderの機能を全て使用 可能です。

そのため、DigitalTV Recorderが起動すると、Channel Commander は自動的に終了します。

## ゴーストが表示される

#### 原因1 受信状態が極端に悪い

アンテナとの接続や、アンテナの設置状態をご確認ください。

#### 原因2 ゴースト低減機能が使われていない

- 「DigitalTV Recorder」や「Channel Commander」の[設定]
   ボタンをクリックします。
  - ⇒「GV-1394TVハードウェア設定」画面が表示されます。
- ② [ゴースト低減] タブをクリックします。
- ③ 「動作モード」を [ゴースト低減ON] に設定します。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。

### 入力した映像がとぎれてしまう

#### 原因1 コピーガード情報が検出された

本製品は、Sビデオやビデオ入力からコピーガード信号を検出す ると、映像の出力を停止します。その間、モードランプが点滅 します。

約10秒以上コピーガード信号が検出されなかった時点で、映像の 出力を再開します。

#### 原因2 古いビデオテープから入力された映像である

古いビデオテープの映像が乱れている場合は、標準信号から外れ た状態になることがあります。

ビデオテープを、TBC機能があるビデオデッキなどで再生して ください。

また、【本体での設定】(74ページ)をご覧になり、「Unlocked Audioモード」に設定すれば、改善される場合があります。

## プレビューウィンドウの映像と音声がずれる

#### 原因 設定に比べ、パソコンのスペックが不足している

PC のスペックが不足しているため、プレビュー表示の映像と音声の同期処理が正常に行われていない可能性があります。

- ① [表示] タブをクリックします。
- ② 「通常時」や「録画時」の「画質」設定を、[通常]や
   [高速]に設定します。

#### 3D Y/C分離が働いていない

#### 原因1 3D処理機能がOFFになっている

- 「DigitalTV Recorder」や「Channel Commander」の[設定]
   ボタンをクリックします。
  - ⇒「GV-1394TVハードウェア設定」画面が表示されます。
- ② [Y/C分離・ノイズ除去] タブをクリックします。
- ③「Y/C分離・ノイズ除去モード」を[3D Y/C分離 3D NR ON] に設定します。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。

原因2 受信状態が極端に悪い

アンテナとの接続や、アンテナの設置状態をご確認ください。

#### 原因3 古いビデオテープから入力された映像である

古いビデオテープの映像が乱れている場合は、標準信号から外れ た状態になることがあります。

ビデオテープを、TBC機能があるビデオデッキなどで再生してくだ さい。

#### 原因4 Sビデオで入力している

Sビデオの信号はすでに分離された状態です。 そのため、3D Y/C分離を行えません。

映像機器によっては、コンポジットで入力し、本製品で3D Y/C 分離を行った方が、きれいに表示されることがあります。

#### 原因5 ビデオのメニュー画面やゲーム機などの映像である

これらの映像は、標準信号から外れていることがあります。 その場合は、3D Y/C分離を行えません。

#### 原因6 動きの激しい映像である

- 3D Y/C分離は、動きのある部分には適用されません。 下の作業を行い、動きを検出される部分を減らすことで、改善 される場合があります。
- 「DigitalTV Recorder」や「Channel Commander」の[設定]
   ボタンをクリックします。
  - ⇒「GV-1394TVハードウェア設定」画面が表示されます。
- ② [Y/C分離・ノイズ除去] タブをクリックします。
- ③ [上級設定を許可する] にチェックをつけます。
- ④ 「動き検出」の [感度] を小さく設定するか、 [強制静止 指定] に設定します。
- ⑤ [OK] ボタンをクリックします。

#### 3D NRが働いていない

原因 映像のノイズレベルが十分に低い

映像のノイズレベルが低い場合、3D NRの効果をほとんど実感できないことがあります。

#### チューナーからの映像のリンギングがひどい

#### 原因 受信状態が良いのに、ゴースト低減機能を使っている

受信状態が良い場合は、ゴースト低減処理が逆効果となる場合が あります。

- 「DigitalTV Recorder」や「Channel Commander」の[設定] ボタンをクリックします。
  - ⇒「GV-1394TVハードウェア設定」画面が表示されます。
- ② [ゴースト低減] タブをクリックします。
- ③ 「動作モード」を [ゴースト低減0FF] や [スルー出力] に 設定します。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。

#### チューナーからの映像にビートノイズが表示される

原因受信状態が悪い

アンテナとの接続や、アンテナの設置状態をご確認ください。

また、チューナーの微調整もお試しください。

- 「DigitalTV Recorder」や「Channel Commander」の[設定]
   ボタンをクリックします。
  - ⇒「GV-1394TVハードウェア設定」画面が表示されます。
- ② [チューナー] タブをクリックします。
- ③「周波数微調整」を調整します。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。





#### QuickTime Playerでの再生時、映像の画質が悪い

#### 原因 QuickTime Playerは、再生画質が低く設定されている

QuickTime Playerで高画質再生を行うには、QuickTime Proがインストールされている必要があります。

QuickTime Proをインストールの上、下の作業を行ってください。 ① ムービーを再生する際、QuickTime Playerの[ムービー]

- → [ムービーのプロパティを表示] の順にクリックします。
- ② [ビデオトラック高品質]を選択します。
- ③ [高品質で再生する] にチェックを付けます。

# 接続の確認方法

「アプリケーション(Applications)」を開きます。
 ①ハードディスクのアイコンをダブルクリックします。
 ② [アプリケーション] ボタンをクリックします。

## **2**「Apple システム・プロフィール」を起動します。

[ユーティリティ(Utilities)] フォルダ→ [Apple System Profiler] の 順にダブルクリックします。



3 [装置とボリューム]タブをクリックします。



# **4**「GV-1394TV」を確認します。

「FireWire情報(FireWire)」の横に「GV-1394TV」があることを確認します。

#### <u>Mac OS X 10.2.4の場合</u>



以上で、確認は終了です。本製品をお使いいただけます。

# 仕様

TV チューナー	受信TV ch	VHF:1~12ch UHF:13~62ch CATV:C13~C63ch
	TV音声	ステレオ 音声多重
	TV-RF入力	F型コネクタ×1
	NTSC入力	NTSCコンポジット/Sビデオ
ビデオ	映像調整	明るさ、コントラスト、色合い、鮮やかさの調整が
		可能
		チャンネル周波数の微調整が可能
オーディオ	外部ライン入力	RCAピン(L/R)×1
DV圧縮	キャプチャサイズ	Full D1(720x480)
	ビデオビットレート	25Mbps 固定
	オーディオビットレート	1.5Mbps(48KHz), 1Mbps(32KHz) 固定
	サンプリング周波数	48KHz, 32KHz
	DV(IEEE 1394)出力	4pin×1 / 6pin×1
電源		AC 100V
消費電流(MAX)		動作時 DC 5V:1.1A
		DC 12V: 350mA
使用温度範囲		+5 ~ +35
使用湿度範囲		20~80%(結露なきこと)
サイズ		約180(W) × 180(D) × 50(H)mm
		(スタンド・突起部含まず)
質量		約650g(ACアダプタ含まず)

# お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。

## **/** まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書や活用編の【困った時には】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。過去にサポートセンターに 寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。



また、添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる 場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポート

> 弊社サポート ライブラリ

ソフトをダウンロードしてお試しください。 http://www.iodata.jp/lib/

#### 2 それでも解決できない場合は…

住所: 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル 株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター 電話: 本社…**076-260-3646** 東京…**03-3254-1036** ※受付時間 9:30~19:00 月~金曜日(祝祭日を除く) FAX: 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055** インターネット: http://www.iodata.jp/support/

#### お知らせいただく事項について 1. ご使用の弊社製品名。

**公**参考

- 2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
- 3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
- 4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
- 5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
- (画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

# 修理について

#### 修理の前に

#### 故障かな?と思ったときは、

①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
 ②弊社サポートセンターへお問い合わせください。

 (【お問い合わせ】をご覧ください))

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

#### 修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

#### ●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。 その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

#### ●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。

ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合 は、有料となります。

保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

- ・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
  - 弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合が あります。
- ・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額 をご案内いたします。
- 修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。

(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。)

修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

#### 修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載 されています)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてくだ さい。

#### ●これらを用意してください

- ・<u>必要事項を記入した</u>本製品のハードウェア保証書(コピー不可) ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
- ・下の内容を書いたもの
   返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号],日中にご連絡できるお電話番号,
   ご使用環境(機器構成、OSなど),故障状況(どうなったか)

#### ●修理品を梱包してください

- ・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
- ・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。 ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

#### ●修理をご依頼ください

・修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
 ・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル

株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

#### 修理品の返送

・修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。 ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

#### 【ご注意】

- 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
   したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
- 3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
- 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、 販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
- 5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命 に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての 使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システム などに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、 弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延 焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
- 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できる ものとします。
- 8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
- 約 お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分 を行うことはできません。
- 10)弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終 了させることができるものとします。
- 11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねま す。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っており ませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
- 国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。 13) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承く ださい。
- I-0 DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Apple, Macintosh, Power Macintosh, PowerBook, iMac, iBook, FireWire, Power Mac, Mac, Mac OS, Mac OSロゴおよびその標章は、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。
- QuickTime および QuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用される商標です。 QuickTimeは、米国およびその他の国々で登録された商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

#### GV-1394TV/M 取扱説明書

2003.05.30 131510-02

発 行 株式会社アイ・オー・データ機器

〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2003 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.

電話番号	金沢 076-260-3646 東京 03-3254-1036
電話受け付け時間	9:30~19:00 月~金曜日(祝祭日を除く)
FAX番号	金沢 076-260-3360 東京 03-3254-9055